

計画名：高崩壊性無機バインダ鑄型の再生の実現と廃棄物の無害化資源化による自動車向けアルミニウム合金鑄造におけるゼロエミッション化技術の開発

- 認定事業者：富士化学(株)(岐阜県)
- 共同研究者：国立研究開発法人産業技術総合研究所
- アドバイザー：自動車メーカー、砂メーカー、早稲田大学
- 川下事業者：自動車メーカー
- 事業管理機関：(公財)岐阜県産業経済振興センター(岐阜県)
- 主たる技術：立体造形
- 研究開発概要：

HV/EV化の促進により、部品構造変更、軽量化の必要性から、川下自動車メーカーからは複雑薄肉に対応するとともに、環境に配慮した鑄造技術が求められている。本事業では無機バインダ鑄造法において、独自の高崩壊性技術をベースに新規粘結剤を開発して、従来の問題点であった、強度や砂流動性の改善、さらに砂の再生を実現し、その廃棄物を無害化かつ資源化することによりゼロエミッションの鑄物づくりを実現する。

